

**Q26 その他上記アンケートの内容で、ご意見・ご要望がございますか？ご自由にお書きください。（回答数34）**

町名	ご意見	回答 児童数
陽光町	潮見小学校は浜からの登下校が多い地区、できたらマルハチの横の空き地を分校として活用して欲しい。子供が分散することで、先生の負担も減ると思います。	13/25
	確かに学校が遠いですが、毎日それなりに運動にはなっていますので、このコロナ禍の中ではそんなに悪いことではないように思います。あと、南芦屋浜内だけの子供としか接する機会がないのは、少し残念な気もします。	
	特になし	
	海外の学校では当たり前のように、朝食と昼食の間におやつタイムがあります。（ヨーグルトや少しだけお腹を満たす物）日本ではその文化は取り入れられないと思いますが、朝7時に朝食をとって、昼食が12時、間、5時間は、真夏だと体力が心配です。朝いっぱい食べる子供は少ないらしいです。体力の使う時期だけでも（サマータイム）、給食の時間が早まれば良いなと思います。	
	南芦屋浜地区だけでなく、近隣の潮見、浜風との兼ね合いも重要である。	
	既に、置き勉は学校が許可しています。	
	学校までの距離、は、住む家を決める時に自分が選んでいるものです。置き勉は、既に数年前からしてるので、子どもはリュックの中、軽い状態で通学しています。最近、学校周りに送迎の車が多いですが、基本的には子どもは歩いて登校班、下校班とともに行き帰りするものだと思っています。少し前までは学校終わりから若葉町の習い事に行くのにも許可が必要でした。本来は、習い事や塾に行くにも、一旦ランドセルを置きに、下校班と家へ帰るべきなのでしょう。時間や段取りの問題で、親が車で迎えに行かないと、というのは勝手な自己都合であり、車で迎えに行くならコインパーキングに入れるなど、ルールを守るべきだと思います。	
海洋町	集団登校での学びは多いので続けてほしい。低学年で高学年に面倒と見てもらった子は、高学年ではしっかり見てあげている。ただ、強制ではないと思う。	4/17
	南芦屋浜に小学校がほしいです このアンケートは、誘導的で内容に不信感を抱きました。小学生のいる世帯の南芦屋浜の住民問題からズレています。ちゃんと正しい目で見てください！！	
南浜町	私の住んでいるところから学校まではそこまで遠くないので、スクールバス等の質問には正直「分からぬ」のが本音です。	1/17

涼風町

1年生になってから、トイレの失敗をしながら帰ってくることがあります。学校でトイレに行ってても、水を飲むと、トイレに行きたくなり、でも陽光公園の公衆トイレも暗くて怖くて…と。通学路や公園には、子供たちが大人の付き添いなしでも安心して利用できる公衆トイレが欲しいです。南芦屋浜に小学校ができると聞いて、引っ越ししてきたのに、小学校案はなくなり、スクールバスを利用すればいいじゃないか、と反対した市議会議員もいたと。なのに、小学校がなくなり、子供たちは放置、はあまりに無責任だと思います。

Q24ははい、いいえしかないので、はいにしたが、小学校ができるとしてもそこから5年もかかるようでは、今小学生の子は実際通うことはできないので、関係なくなつて来る。避難所として使うには、津波や高潮で冠水・浸水しない場所なのかの検討も必要なので、单にはい、いいえで答えるのは難しいです。スクールバスの事は考えた事がなかったけど、以前では考えられないくらい異常気象になって来て、子どもが真っ赤で帰つて来るので、夏場は考えても良いかも知れない。その場合、どちらかというと帰宅時に必要ですが、帰宅時は時間を合わせる意味で難しいのかなとも思います。

コロナ対策の教室の換気は1時間に5分で充分です。窓を開け放したまま冷房が効いてない猛暑の教室で授業を行うのは熱中症対策によく無いし子ども達が可愛そうです。

スクールバスを運行するのであれば学童の下校時間のことも考慮してください

一番は南芦屋浜内に小学校が必要だと思います。集団登校はありがたいですが、学校から持ち帰る荷物も多く、子供の負担が大きいです。

引っ越してくる前には南芦屋浜に小学校ができるので通学がとても近いです！という話だったのに、引っ越ししてきたあとすぐに学校がなくなったと聞き衝撃を受けました。折衷案でスクールバスという話も消え…そして今年入学をして改めて学校までの遠さを実感しました。夏場の気温も年々上がっていっている中、何も対策がされず小学生がこの長距離を炎天下の中毎日歩いているのには不安と心配しかありません。とは思っているものの、市に直接問い合わせたり意見をいうこともなかなか難しいので、今回このようなアンケートを取っていただけてとてもありがとうございます。ありがとうございます。

荷物の件ですが、通常の小学生の重さではあるとは思いますが、距離から考えると重くてかわいそうだと思います。しかし、荷物を減らすことで、結局は変わりがないと思うので、どちらともいえないにしています。

災害の時、すぐ近くに避難できる場所が必要だと思います。また、これから温暖化等で毎年暑くなつてくる中で、子供（特に低学年）にとって潮見小学校までの距離は大変だと思います。

潮見小と浜風小と打出浜小がすべて近すぎるのが不満。浜風をなくして涼風に小学校を作るべき。あゆみ橋もとても怖い。橋の崩壊などあつたら、子供はなす術がない。以前の資料で、橋の見守りをつけるとあったが、どうなつてゐるのか。また、涼風の小学校をなくすときに検討しますといつてスクールバスなどの全ての方法がその場しのぎで今はなんの検討もなされていないのが腹が立つ。しっかり言つたことは守るべし！

年々暑さは増すばかりで登下校が大変心配です。遠くから通つている子供達の為に何か具体的に対策して欲しいです。

人々、学校ができるという話があったはずですが、なぜ白紙撤回されたのか？その理由について明快な回答が欲しい。限られた財源しかない芦屋市をどうしていくのか？この豊かな環境にこれから社会を担う家族を誘致するための政策として、今一度検討いただきたい。我が家は子供達はもう間に合わないですが、からの未来に対する投資として、議論するに値する議題だと思います。よろしくお願ひします。

そもそも小学校ができると前市長が公言されていたので家を買いましたので、一方的に撤回されたことに憤りを感じています。当地域は高潮被害があった事実もあるため、緊急避難場所としても小学校の建設を再検討すべきだと思います。

毎日子ども達は長い距離を沢山の荷物を持って通っています。送り迎えのできる親ならいいかもしれないが、そんな親ばかりではなく、子どもを心配しながら働いている方も多いいらっしゃると思います。危険のない安全な通学路、適切な対応、通いやすく子どもに優しい学校を望みます。

涼風町	<p>小学校建設を白紙撤回した理由がいまだに納得できない。</p> <p>少子化になる学校のあり方を考え直してほしい。</p> <p>確かに距離はあるけれど、毎日歩くことで体も心も強くなっている。日陰がないのが気になるが、30分歩くのはこの地域だけではない。集団登校をすることで、近所のお友達と楽しく登校でき、他学年との交流もあり、助け合いながら登校していてとても良い。荷物の多さは、すでにおき勉をしているし、担任にも可能な範囲で子どもたちの荷物を減らして欲しいと伝えている。今さら、南芦屋浜に学校はない。確かにしんどいですが徒歩30分は歩ける距離だと思います。荷物や送迎など、我が子が心配なら親が助けてあげればいいと思う。学校に相談したり、迎えに行くなど。過保護にしそうるのは、子どものためにも良くないと思う。暑すぎる、雨や風がキツイから危険と思えば我が子が助けに行きます。浜風大橋や潮風大橋に比べればあゆみ橋の風はまだましです。傘が危ないならレインコートを着用すれば良い。ただ、暗い時間は心配になりますが、その時は迎えに行きます。(あゆみ橋だけでなく学校から家までの道) 登下校の暑さ、冬場の暗い時間の問題等何か対策をと思いますが、学校建設、スクールバスなどは違うかなと個人的に思います。親が解決してあげられることもたくさんあると思いました。心配なら登下校と一緒に付き添いをするのも一つです。子どものためと言いながら親が楽なように選ぶのはどうかなと。交流センターに子どもたちが立ち寄りやすくしてあげてほしい(雨宿りや、暑い時の休憩、トイレ等)涼風に帰つくるまではそこくらいしかないので。学校へのお迎えは、車が多いので行きにくいです。迎えに行きやすく何かしら対策がほしいですが、正式な許可まではいらないのでは。学校が許可するとなると、色々な問題がでてくるかと。子どもたちを守るために必要なことはしていきたいです。しかし、必要以上なことをすると将来が心配です。</p> <p>理想は南芦屋浜に小学校が有ればいいと思うが現実的ではないと思う。それよりもスクールバスの運営を熱望しています。登下校中のトラブルもあり、旗当番などを負担や不公平に感じてる保護者も多いです。車での送迎も駐車場がないので、怪我などで本当に必要な場合に限ってほしいです。しかし、習い事等でも送迎が必要だと感じる部分があります。路駐はいけないことなのですが、豪雨の際少しでも学校の近くに停めたいと思うのは自然なことかと思います。禁止にするのではなく、皆がスムーズに送迎できるようなルール作りをしていただきたいです。スクールバスがあれば、そういう心配もないですし行き帰りの時間に余裕ができ親子ともに負担が少なくなると思います。難しいかと思いますが、昨今の暑さや急な雷雨を考えるとスクールバスの検討は早急な事案だと思います。よろしくお願ひ申し上げます。</p> <p>担任の先生により ばらつきを感じる 良いことは統一して指導してほしい。特に大きな休みに入る前に1週間前から持つて帰るものを作成していただきたい。</p> <p>避難所はほしいが、小学校でなくてもいいと思う。たしかに家から遠く、熱中症や急な雷などにあうと心配なこともあるが、体力がつき、友達と楽しそうに歩いている姿を見ると、子供のたくましさを感じ、良かったと思えることが多い。オンライン授業は今回のコロナ禍の休校中は必要だと思ったし、ネット環境をこれを機に整備してはと思ったが、正直小学生(低学年)にはオンライン授業は厳しいよう思う。</p> <p>今年の夏は、登校がキツかったです。連日、帰つて来てから頭が痛いと横になる事が何度もありました。真夏(夏休み期間中)くらいは、スクールバスを出す決断をしても良かったんじゃないでしょうか?</p> <p>アンケートの結果のフィードバックはどのようにされるご予定ですか? 短期間で限られた人から集めたアンケート結果を元に、議会で、潮見小学校保護者の総意のように発言されることがないようにだけ、お願いしたいと思います。</p> <p>小学校までの距離が長く、夏場は熱中症の危険を感じます。また、高潮や津波などの災害時に近くで避難できる場所が無いというのが、涼風町に住む上の大きな不安です。</p>